

質問回答

2014年12月15日

「エクアドル国公共調達制度調査」

(公示日:2014年12月3日 / 公示番号:141012) について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	1 ページ 第 4 共同企業体の結成並びに補強の可否等	共同企業体を結成する場合、結成相手の社から業務従事者として参画してもらうことは考えておりませんが、当該他社からの知的支援・経験を活かすために共同企業体を結成することはできるでしょうか？	共同企業体の構成員より業務従事者を指定して調査に参加していただく必要は必ずしもありませんが、共同企業体を結成する場合、その必要性および責任体制をプロポーザルに明記ください。
2	別紙 p. 5 / 第3 業務実施上の条件 1. 業務工程	エクアドルの祝日予定を確認したところ、2月16日(月)、17日(火)は、祝日となっております。効率・効果的な調査の実施のため、以下の工程を提案することは可能でしょうか。 現地調査:2015年2月中旬～下旬 ドラフトファイナルレポート提出:2015年3月中旬 ファイナルレポート:2015年3月下旬	プロポーザルにて現地調査日程の代替案の提案は可能であり、代替案がより効率的と認められれば採用いたします。しかしながら、ファイナルレポート提出を3月20日頃に予定しており、業務期間がそれ以降となるようなご提案は受けかねます。
	第 2 業務の目的・内容に関する事項 p.1 4.業務の内容 (1)国内事前準備 1) 関連資料・情報の収集・分析等	エクアドルの公共調達制度に関連する資料で、過去の調査報告書も含め、JICA で保有しているものはありますか。 国内での関連資料の収集・分析とは web での調査を想定していますか。	JICA が保有しているものはありません。国内では、Web 等で事前に入手可能な情報を基にした分析を想定しています。
	p.5 第 3 業務実施上の条件 1. 業務工程	1月下旬から3月中旬の業務期間を3月下旬までで提案することは可能ですか。	ファイナルレポート提出を3月20日頃に予定しており、業務期間がそれ以降となるようなご提案は受けかねます。

通番号	当該頁項目	質問	回答
	<p>p.6 第3 業務実施上の条件 4) 通訳の配置</p>	<p>現地での通訳傭上を認めているが、他方で、現地調達関連の法令や資料、質問票など、調査において大量の翻訳作業も想定されるが、これらの翻訳費は計上できますか。</p>	<p>見積書にそれらの翻訳費用を計上してください。必要な分量・経費については、契約交渉にて確定いたします。</p>
	<p>p.6 第3 業務実施上の条件 5) 調査補助員</p>	<p>効率的調査のための補助員の傭上を認めています。業務内容としては、現地調査準備として、調査先への質問票配布支援、アポ取り付け、現地調査期間中の面談同行、(必要に応じ)通訳、情報収集補助、加えて追加質問や確認事項が出た場合の現地調査後のフォローアップ等が考えられますが、こうした作業のできる補助員の雇用を想定すればよろしいか。また、想定業務量の上限等があれば伺いたい。</p>	<p>ご理解のとおり作業を行う補助員を想定しています。 想定作業量の上限は特に設けていませんが、期間は最大でも契約締結後ファイナルレポート提出までとなります。</p>

以上